

インデックスファンドUSハイブリッド優先証券(毎月分配型)

追加型投信／海外／その他資産(ハイブリッド優先証券)／インデックス型

交付運用報告書

第59期(決算日2019年3月20日)

第60期(決算日2019年4月22日)

第61期(決算日2019年5月20日)

第62期(決算日2019年6月20日)

第63期(決算日2019年7月22日)

第64期(決算日2019年8月20日)

作成対象期間(2019年2月21日～2019年8月20日)

第64期末(2019年8月20日)

基準価額	8,676円
純資産総額	394百万円
第59期～第64期	
騰落率	1.3%
分配金(税込み)合計	420円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

右記URLにアクセス ⇒ ファンド検索機能を利用して該当ファンドのページを表示 ⇒ 運用報告書タブを選択 ⇒ 該当する運用報告書をクリックしてPDFファイルを表示

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「インデックスファンドUSハイブリッド優先証券(毎月分配型)」は、2019年8月20日に第64期の決算を行ないました。

当ファンドは、主として、「インデックス マザーファンド USハイブリッド優先証券」受益証券に投資を行ない、米国のハイブリッド優先証券市場の動きをとらえる指数に連動する投資成果をめざして運用を行なってまいりました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

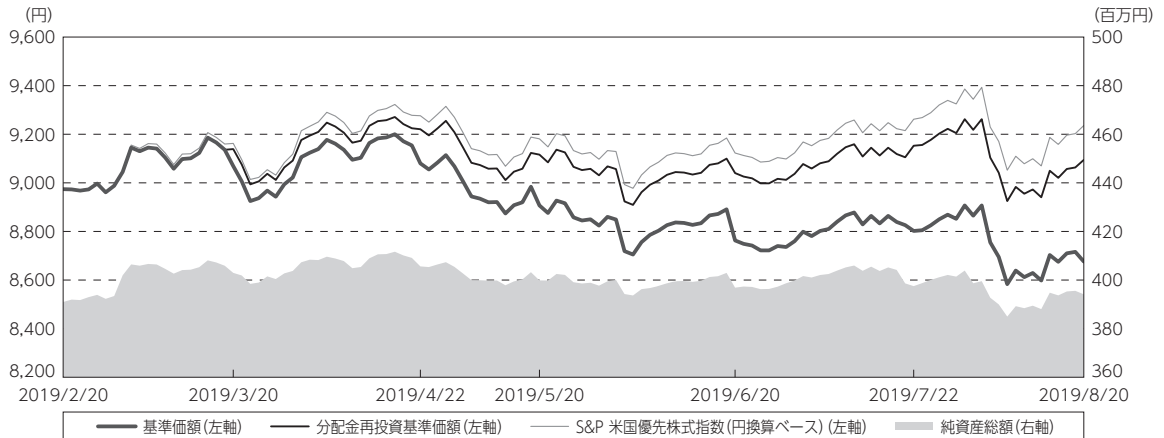
コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2019年2月21日～2019年8月20日）



第59期首：8,974円

第64期末：8,676円（既払分配金（税込み）：420円）

騰落率：1.3%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額およびS&P 米国優先株式指数（円換算ベース）は、作成期首（2019年2月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) S&P 米国優先株式指数（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、米国の金融商品取引所に上場されているハイブリッド優先証券に実質的に投資し、S&P 米国優先株式指数（円換算ベース）に連動する投資成果を目標として運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国連邦準備制度理事会（FRB）が今後の政策金利について、2019年内は据え置くとの見通しを示唆したことなどを受けて、米国長期金利が低下したこと。
- ・米国連邦公開市場委員会（FOMC）の声明などを受けて、FRBによる利下げ観測が広がったこと（2019年5月～期間末）。

＜値下がり要因＞

- ・米国大統領が中国製品への関税の引き上げを表明し、中国がその対抗措置を発表するなど、米中間の貿易摩擦を巡る緊張が高まったこと。
- ・円高／アメリカドル安が進行したこと。

1万口当たりの費用明細

(2019年2月21日～2019年8月20日)

項 目	第59期～第64期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	33 (14) (17) (2)	0.375 (0.161) (0.187) (0.027)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式) (ハイブリッド優先証券) (投 資 信 託 証 券) (リミテッドパートナー(出資金))	5 (0) (4) (0) (0)	0.051 (0.001) (0.046) (0.003) (0.002)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式) (ハイブリッド優先証券) (投 資 信 託 証 券) (リミテッドパートナー(出資金))	0 (0) (0) (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000) (0.000) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	15 (11) (0) (4) (0)	0.170 (0.121) (0.002) (0.048) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	53	0.596	
作成期間の平均基準価額は、8,916円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

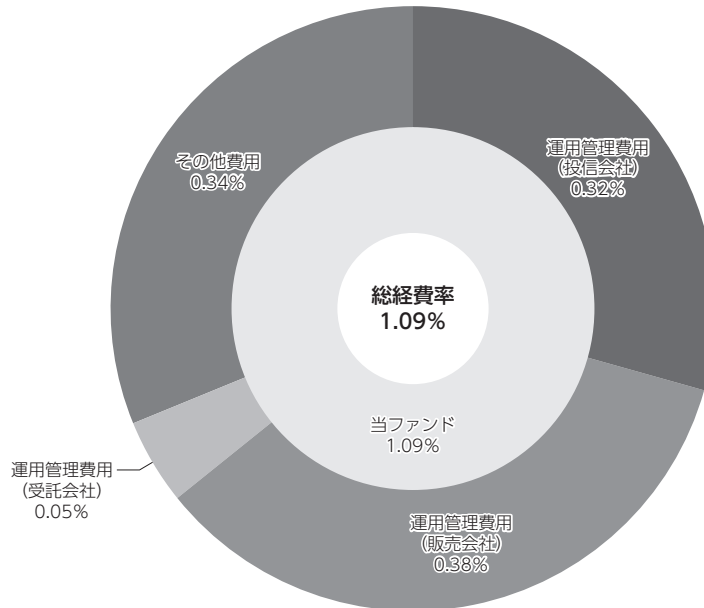
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)**○総経費率**

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.09%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

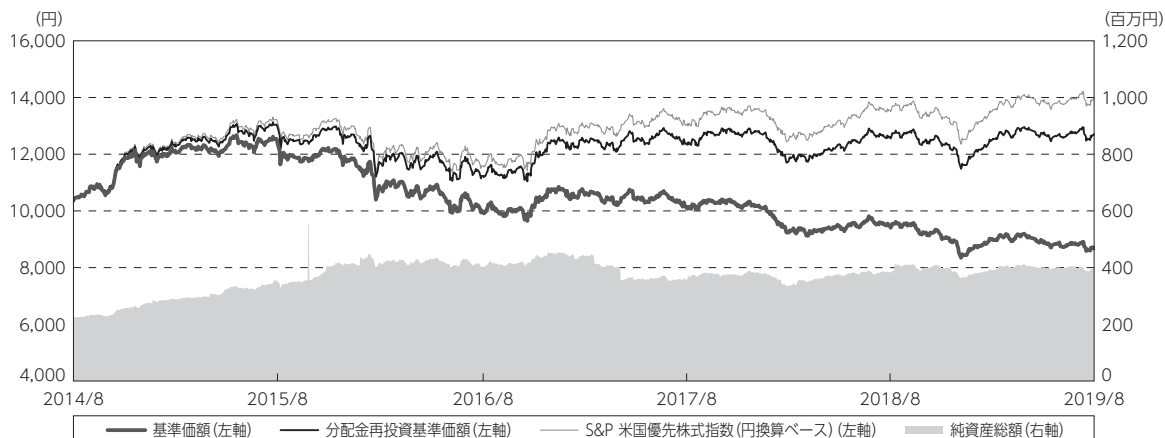
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

（2014年8月20日～2019年8月20日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびS&P米国優先株式指数（円換算ベース）は、2014年8月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2014年8月20日 決算日	2015年8月20日 決算日	2016年8月22日 決算日	2017年8月21日 決算日	2018年8月20日 決算日	2019年8月20日 決算日
基準価額 (円)	10,356	12,384	9,947	10,101	9,445	8,676
期間分配金合計(税込み) (円)	—	540	840	840	840	840
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	25.1	△ 13.3	10.1	1.9	0.9
S&P米国優先株式指数(円換算ベース)騰落率 (%)	—	26.8	△ 11.7	12.4	3.9	3.2
純資産総額 (百万円)	222	350	402	357	382	394

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) S&P米国優先株式指数（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

投資環境

（2019年2月21日～2019年8月20日）

（優先証券市況）

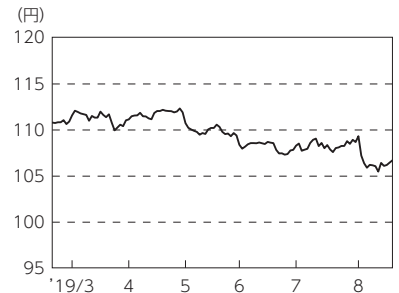
S&P 米国優先株式指数は、期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2019年4月上旬にかけては、FRBが今後の政策金利について年内は据え置くとの見通しを示したことや、米国の消費者物価指数（CPI）が市場予想を下回ったことなどを受けて米国長期金利が低下したことなどから、同指数は上昇しました。4月中旬から5月下旬にかけては、米国大統領が中国製品への関税の引き上げを表明し、中国がその対抗措置を発表するなど、米中間の貿易摩擦を巡って緊張が高まったことなどが同指数の重しとなりましたが、投資家のリスク回避志向の強まりなどを受けて米国長期金利が低下したことなどが下支えとなり、同指数は底堅い推移となりました。6月上旬から期間末にかけては、FOMCの声明を受けて早期利下げ観測が広がったことや、複数のFRB高官の発言内容からFRBが継続的な利下げに動くとの見方が強まったことなどを背景とした米国長期金利の低下を受けて、優先株式における利回りの魅力が高まったことなどから、同指数は上昇しました。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

（2019年2月21日～2019年8月20日）

（当ファンド）

当ファンドは、「インデックス マザーファンド USハイブリッド優先証券」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（インデックス マザーファンド USハイブリッド優先証券）

主として、米国の金融商品取引所に上場されているハイブリッド優先証券に投資し、ベンチマークである「S&P 米国優先株式指数（円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

なお、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2019年2月21日～2019年8月20日）

期間中における基準価額は、1.3%（分配金再投資ベース）の値上がりとなり、ベンチマークである「S&P米国優先株式指数（円換算ベース）」の上昇率2.9%を概ね1.6%下回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

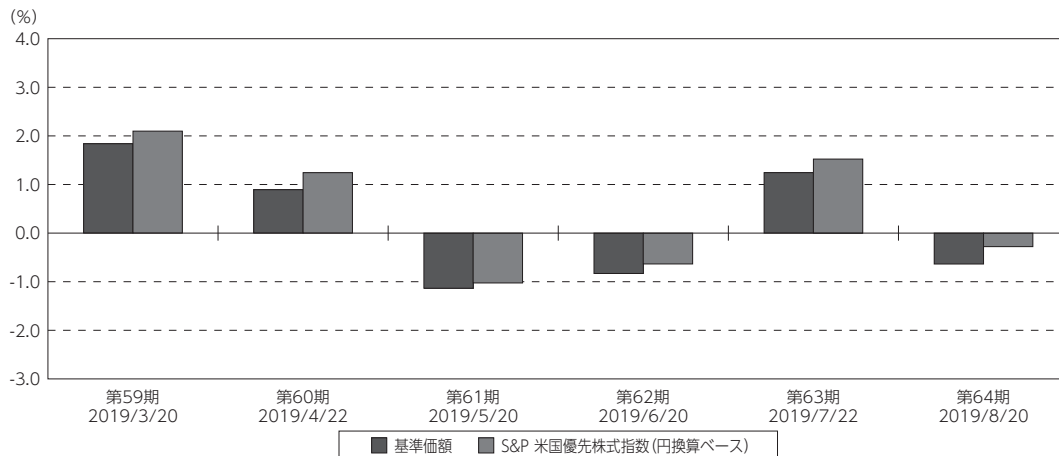
＜プラス要因＞

- ・ 配当金による効果が寄与したこと。

＜マイナス要因＞

- ・ 個別銘柄による要因が影響したこと。
- ・ 海外カストディ・フィーや売買手数料などの諸費用が影響したこと。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) S&P 米国優先株式指数（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

分配金

（2019年2月21日～2019年8月20日）

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
	2019年2月21日～ 2019年3月20日	2019年3月21日～ 2019年4月22日	2019年4月23日～ 2019年5月20日	2019年5月21日～ 2019年6月20日	2019年6月21日～ 2019年7月22日	2019年7月23日～ 2019年8月20日
当期分配金	70	70	70	70	70	70
（対基準価額比率）	0.766%	0.765%	0.780%	0.792%	0.789%	0.800%
当期の収益	48	26	35	46	25	32
当期の収益以外	21	43	34	23	44	37
翌期繰越分配対象額	1,387	1,344	1,310	1,287	1,243	1,205

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「インデックス マザーファンド USハイブリッド優先証券」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（インデックス マザーファンド USハイブリッド優先証券）

引き続き、ベンチマークである「S&P 米国優先株式指数（円換算ベース）」に連動する投資成果をめざし、主として、米国の金融商品取引所に上場されているハイブリッド優先証券に投資する方針です。

なお、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

お知らせ

2019年2月21日から2019年8月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

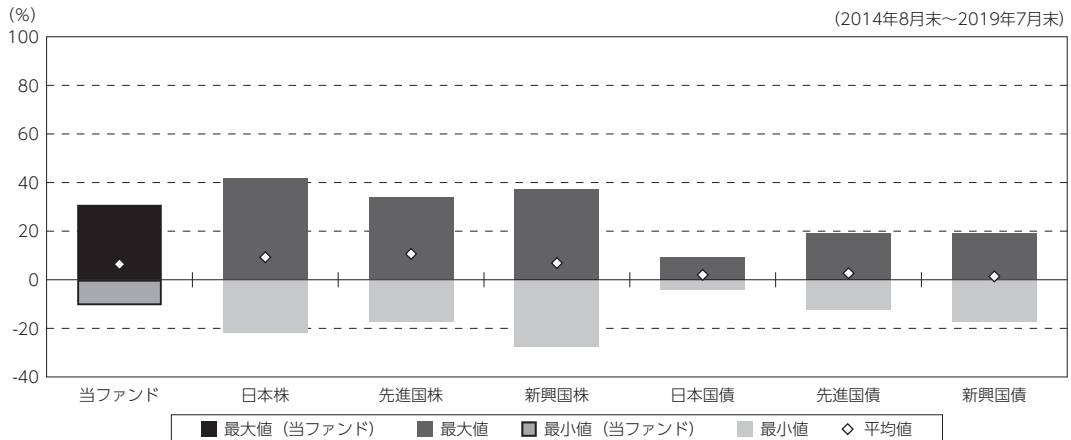
当社ホームページにおいて、より高い安全性を確保するためのセキュリティ対策としてHTTPS化を実施することに伴ない、当ファンドの信託約款における当社ホームページURLの表示を「www.nikkoam.com/」へ変更するべく、2019年5月21日付けにて信託約款に所要の変更を行ないました。（第58条、第58条の2）

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（ハイブリッド優先証券）／インデックス型	
信託期間	2014年4月25日から2019年2月20日までです。	
運用方針	主として、「インデックス マザーファンド USハイブリッド優先証券」受益証券に投資を行ない、米国のハイブリッド優先証券市場の動きをとらえる指数（S&P 米国優先株式指数（円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	インデックスファンドUSハイブリッド優先証券（毎月分配型）	「インデックス マザーファンド USハイブリッド優先証券」受益証券を主要投資対象とします。
	インデックス マザーファンド USハイブリッド優先証券	米国の金融商品取引所に上場されているハイブリッド優先証券を主要投資対象とします。
運用方法	主として、「インデックス マザーファンド USハイブリッド優先証券」受益証券に投資を行ない、米国のハイブリッド優先証券市場の動きをとらえる指数に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。同指数への連動をめざすETF（上場投資信託）に投資する場合があります。原則として、為替ヘッジは行ないません。	
分配方針	第1計算期から第3計算期までは収益分配を行ないません。第4計算期以降は、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	30.9	41.9	34.1	37.2	9.3	19.3	19.3
最小値	△ 10.5	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値	6.4	9.3	10.6	6.9	2.0	2.7	1.4

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2014年8月から2019年7月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの設定日以前の年間騰落率につきましては、当ファンドの対象インデックスを用いて算出しております。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数（TOPIX、配当込）

先進国株：MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込、円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ヘッジなし、円ベース）

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのベンチマークについて

●S&P 米国優先株式指数（円換算ベース）

【S&P 米国優先株式指数】は、米国のハイブリッド優先証券市場の動きを表わす指数です。米国の金融商品取引所に上場されているハイブリッド優先証券を対象に、時価総額加重を基本として算出されます。同指数の（円換算ベース）とは、日興アセットマネジメントが同指数をもとに円換算したものです。

指数について

●東証株価指数（TOPIX、配当込）は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、東京証券取引所に帰属します。●MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●NOMURA-BPI国債は、野村証券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる日興アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。●FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。●JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ヘッジなし、円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2019年8月20日現在)

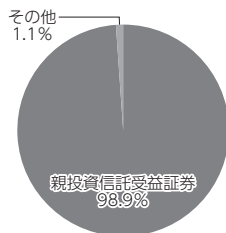
○組入上位ファンド

銘柄名	第64期末
インデックス マザーファンド USハイブリッド優先証券	98.9%
組入銘柄数	1銘柄

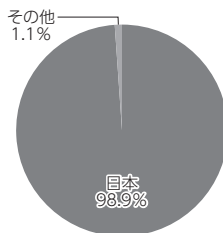
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

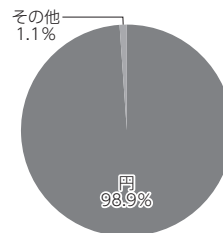
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

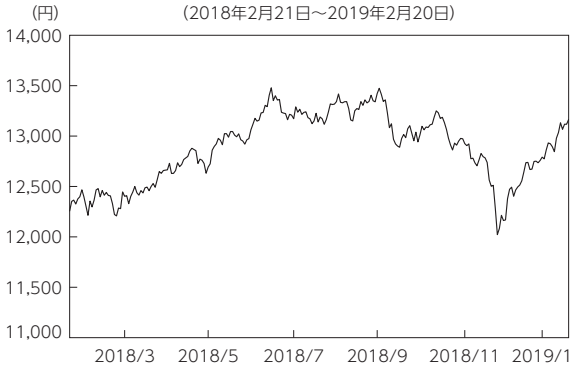
項目	第59期末	第60期末	第61期末	第62期末	第63期末	第64期末
	2019年3月20日	2019年4月22日	2019年5月20日	2019年6月20日	2019年7月22日	2019年8月20日
純資産総額	402,950,313円	405,618,485円	399,849,796円	396,870,498円	397,499,407円	394,130,767円
受益権総口数	444,304,045口	446,694,026口	448,936,623口	452,881,825口	451,579,374口	454,297,162口
1万口当たり基準価額	9,069円	9,080円	8,907円	8,763円	8,802円	8,676円

(注) 当作成期間（第59期～第64期）中における追加設定元本額は42,367,218円、同解約元本額は23,720,439円です。

組入上位ファンドの概要

インデックス マザーファンド USハイブリッド優先証券

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2018年2月21日～2019年2月20日)

項目	当期	
	金額 円	比率 %
(a) 売買委託手数料 (株 式) (ハイブリッド優先証券) (投資信託証券) (リミテッドパートナー(出資金))	15 (0) (8) (5) (1)	0.116 (0.003) (0.064) (0.040) (0.010)
(b) 有価証券取引税 (株 式) (ハイブリッド優先証券) (投資信託証券) (リミテッドパートナー(出資金))	0 (0) (0) (0) (0)	0.001 (0.000) (0.000) (0.000) (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	34 (34) (0)	0.265 (0.265) (0.000)
合計	49	0.382

期中の平均基準価額は、12,849円です。

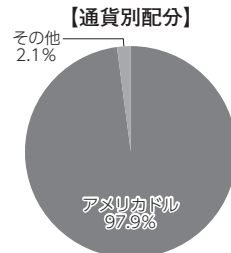
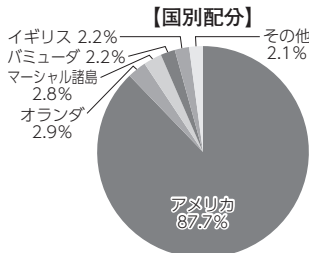
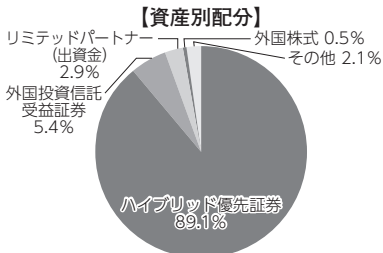
- (注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2019年2月20日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率%
1 ISHARES PREFERRED & INCOME S-ETF	投資信託受益証券	アメリカドル	アメリカ	5.4
2 WFC 7.5 P12/31/49 L-PRF	ハイブリッド優先証券	アメリカドル	アメリカ	3.4
3 JPM 5.75 PERP DD-PRF	ハイブリッド優先証券	アメリカドル	アメリカ	2.2
4 ALLY V 02/15/40 2 FLT-PRF	ハイブリッド優先証券	アメリカドル	アメリカ	2.0
5 BAC 6 PERP GG-PRF	ハイブリッド優先証券	アメリカドル	アメリカ	1.8
6 BDX 6.125 05/01/20 A-PRF	ハイブリッド優先証券	アメリカドル	アメリカ	1.8
7 C V 10/30/40 FLT-PRF	ハイブリッド優先証券	アメリカドル	アメリカ	1.8
8 SSW V8 PERP I-PRF	ハイブリッド優先証券	アメリカドル	マーシャル諸島	1.5
9 INLY V6.95 PERP F FLT-PRF	ハイブリッド優先証券	アメリカドル	アメリカ	1.5
10 WFC V P12/31/49 FLT-PRF	ハイブリッド優先証券	アメリカドル	アメリカ	1.5
組入銘柄数		158銘柄		

- (注) 比率は、純資産総額に対する割合です。
- (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。
- (注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。



- (注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
 - (注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
 - (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
- ※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。